

参院選 羽生田氏の当選！蜂の巣退治、小旅行、豪雨災害、夏本番(2013.8.1)

先月行われた参議院選挙では、日本医師会副会長である羽生田俊氏が自民党比例代表で6位の上位当選でした。

組織内候補者で、少子高齢化の急速に進んでいる現状やTPP加盟で医療分野への大きな影響が懸念される時の選挙であり、更には前2回の参院選では推薦候補が落選していたので、絶対に後の無い選挙でした。本当にほっとしております。

今後は、国会で、専門分野での問題解決の為のみならず、幅広い見識を発揮され、活躍される事を期待しております。

当院の職員玄関付近に直径20cm位の蜂の巣が出来ており、大型の蜂がぶんぶん飛んでいました。スズメバチの様なので、ホームセンターから専用の駆除スプレーを求め、朝6時前に作戦を始めました。農作業用の防虫網を着用し、更に編付きの帽子をかぶり、万全の装備を用意しました。雪庇落としの長尺道具で巣を落とし、飛び出した蜂をスプレーで退治する策はうまく進み、巣は見事に壊れ、2～3cmにもなるくらいの蛹がたくさん飛び散りました。

幸いにして襲われることもなく、作業は15分位で終わりました。

一匹の蜂が、巣のあった辺りを飛び回っているのを目にして、少しだけ考え込みました。

先月末に、山口市で、『男女共同参画フォーラム』があり、それを機会に小倉の三人の孫たちと小旅行をしてきました。

中二の男子と中一の双子の男子、女子です。中一の男子は身障者で施設・車いす生活の為、これまで外に連れ出すことが少なかったのですが、今回は彼の希望を全面的に取り入れ、新幹線の利用や、怪物像の立ち並ぶ境港市の散策、瀬戸内海クルーズ等様々なことを体験してのひとときでした。多くのことを共有できました。

一般的に天災が少ない山形でも、梅雨末期の局所的豪雨により被害が出ています。

住居や田畑の浸水、ダムの濁りによる水道の断水、そして地滑り等々です。

一日も早い復旧を祈っております。

カーッと暑い夏が間もなく来ることでしょう。

先月初めころはその前触れのようなものが日本全体を覆い、体調を崩された方々も居られたようですが、本格的な暑さは今月のことでしょう。

体調を万全とし、塩分の補給も含めた給水に気を配りましょう。

院長 清治 邦夫